

「うふふっ、こんなにエッチな格好をさせられちゃうなんて……困っちゃう♥
私はもう提督と結婚してるんだから、おイタはダメよ♥」

「おほお、乳デツカ笑マジでエロいわあ♥人妻がしていい格好じゃあない
でしょ♥」



「さ、この格好……下品ですっごく恥ずかしい……だけど、私が頑張れば彼の
ミスを帳消しにしてもらえるっ！提督の為だもの、こんなお遊びに一度
付き合うくらい……どうって事ないわ……！」

しゅっ
ナ
い

「あゝやっぱり外で裸になると、開放的な気分になって
気持ちがいいなあ♡その上ドエロい人妻が変態コスで
ご奉仕だなんて、ちんぽバッキバキにおっ勃つわあ♡」

「~~~~ッッ~?」

「な、何あのおちんぽ。。。♡提督のと全然違うつ♡」

「おい、さっさと始めんぞ♡そんなに見惚れてないで
ちんぽに股がれ♡」



「うあ、そ、そうですね♡うふふ♡始めましょうか♡」

「まだまだ余裕ブツこいてんなあ♡たっぷり楽しめる
ように特製の媚薬入りローション持ってきて良かった♡
早くあのデカケツ掴んで思いっきり腰打ち付けてえ♡」

「ほら、媚びっ媚びの甘声でカメラに向かって挨拶しろ♡
さっき教えた通りのセリフでな♡」

「ぱ、ぱんぱかぱーん♡ご覧の皆さん、こんにちは♡
変態配信者のお、『あたこん』でっすっ♡うふっ♡今日は
これからあ、この遅いおちんぽと、お外で♡たあっぷり
日向ぼっこしながら、どすけべ配信しちやいまっす♡」



「うふふ、私の正体はあ…ヒ・ミ・ツ☆詮索厳禁ですよ♡
皆さんのオナペットになれるよう、精一杯頑張りますので
あたこんのパコハメ姿で勃起したらあ、遠慮せずに、即！
おちんぽ抜き抜きて、スツキリして下さいねー♡
まずはおまんこでえ、これからご奉仕する亀頭さんにい
しっかり挨拶の粘膜キス♡あゝん♡即ハメ5秒前え♡」


~~~~いきなり挿入ツツ♥ローション塗れのヌルヌル  
おちんぽ、ズツポシ奥までハメられてるう♥だ、ダメ♥  
気持ちいいっ♥まずいつ♥何か変っ♥お、おまんこが  
ジンジン疼いちやう♥確実に『墮とし』にキてるうう♥

ぶるん

ズプ♥

ツツ

「あゝ、『あたこん』エロすぎ♥どこに出しても恥ずかしい  
ドマゾの変態雌豚が目の前でデカケツ振ってチンハメ  
誘ってんだから、パコらない方が失礼だよなあ♥こんな  
のが嫁とか、旦那さん可哀想過ぎるだろ♥」



（ああ♥んおお♥なんでこんなネチネチした責め方っ♥  
これじゃあ全然イケないっ♥ってダメダメ！イクこと  
なんて考えちゃっ♥耐えなきや♥耐え、なきや…っ♥  
ンお♥おちんぼの硬さやカリ首の太さをおまんこ全体で  
『理解』させられてる♥ダメ…♥こんなの続けられたら  
私のおまんこの形、ムリヤリ変えられちゃう♥この男の  
おちんぼがフィットする形になっちゃうう…っ♥♥）

「息荒いなあ、大丈夫か？♥黙りコクってても感じてんの  
バレバレだぞ♥まだ射精してないのに本気汁が泡立って  
ザーメンみたいになってるな♥期待しすぎだ、エロ豚♥  
ケツ穴ヒクついてんの見てるだけでオカズになるわあ♥」





数時間後

「さあ〜て、時間も来たし配信も止めちゃうね」

「ツええ?!」

「ん? どうした? 笑いやあ〜時間かけて『あたごん』のおまんこたっぷり堪能させてもらったわ♥満足満足♥:まあ、もうしばらくは寝転んどいてやるから、どうしてもイキたいなら勝手に自分で腰振ってね♥」

レファレ

ぐちょ...♥

「自分で腰を振るだなんて...そ、そんなことしないわ♥こんな...こんなおちんぽなんかにつ♥数時間お預けされたくらいで...っ♥おまんこふやけるまでイキ我慢させられたくらいでえ♥♥こんなおちんぽおお...っ♥」  
「こ、ここで自分から腰を振ればこの男の思い通りになっ  
てしまう♥それは絶対ダメ♥絶対ダメなのに...♥」

はー♡

はー♡

はー♡



「こんなオチンポに勝てるわけないいいいい♡♡♡ンああん♡気持ちいい♡  
焦らされた分おまんこ敏感になってる♡オチンポに浮かぶ血管の感触まで  
スケベ褰で感じちゃう♡♡んおおおお♡♡♡腰振りっ♡腰振り止まら  
にやいい♡♡♡」

「アクメでできるからって張り切りすぎだろメス豚が♡浮気セックスがそん  
なに気持ちいいのか?♡俺のちんぽ使わせてやってんだから感謝しろよ笑」



「ンビイいいいい♡♡おちんぽお♡おちんぽ使わせて頂きありがとう  
ございますうう♡♡♡カリ高勃起おちんぽにエロ膣打ち付けて自分で  
腰振る最低な浮気オナニーいい♡♡♡キクっ♡おまんこにキクウ♡♡♡  
ガツチンガツチンにフル勃起したゴン太やり慣れちんぽおお♡♡♡  
負けちゃったあ♡提督♡ごめんなさい♡♡♡おおン♡気持ちいい♡♡♡」



「おっほおおお♡♡♡イグイグ♡♡♡潮吹き止まらない♡これダメ♡  
バカになるうう♡♡♡ピストンごとにアクメ♡節操なく潮吹きアクメえええ♡  
ふうん♡♡♡うほお♡♡♡んおっ♡♡♡んおお♡♡♡イグ♡♡♡イグウう♡♡♡」

「だらしのない雑魚まんこだなあ♡♡♡アクメして嬉シヨン代わりに潮吹くとか  
どんだけ変態なんだよ♡♡♡てかそんなに叫んでたら周りに声が聞こえて  
身バレするぞ、『あたこん♡♡♡』」



「おっ♡♡♡おっ♡♡♡んお♡♡♡おう♡♡♡ちゃんぽ深ッ♡♡♡んはあん♡♡♡スゴイ♡♡♡  
ヤバッこれ♡♡♡♡♡お下品ケツ振り止まらない♡♡♡子宮口にどちゅん♡♡♡  
どちゅん♡♡♡♡♡つておちんぽウチ付けるの止まらない♡♡♡♡♡」

「獣みたいに盛りやがって♡♡♡褒美にザー汁たっぷり注いでやる♡♡♡♡♡」



「んおおおおお♡♡♡これっしゅごっ♡♡♡んおお♡♡♡ッほおおおんっ♡♡♡  
膣内射精いい♡♡♡浮気セックスで絶対しちゃダメなやつうううん♡♡♡  
提督以外の男の人と生殖活動してるう♡♡♡妊娠しちゃう♡♡♡イヤあん♡」

「あゝ、やっぱりザーメン排泄は人妻まんこに限るなあ♡♡♡テツシユ感覚で  
使える上に、妊娠したら旦那に丸投げでオーケー♡♡♡ゴミ箱にシコティを  
こんもり積み上げる無駄打ちオナニーより、手軽にオナホまんこ使った方が  
環境にもイイしな♡♡♡」



「責任取る気もないのに膣内射精♡♡♡ゴミ箱にザーメンコキ捨てる感覚で  
私のおまんこ使われてるう♡♡♡最低ーっ♡♡♡うおっ♡♡♡イグっ♡♡♡  
焦らされすぎて感度爆上がりのおまんこで連続アクメええ♡♡♡  
イクの止まらないっ♡♡♡おほおお♡♡♡ダメえっ♡♡♡このままじゃ子宮が  
勝手にイチヤラブセックスと勘違いして排卵しちゃうううう♡♡♡♡♡」



「おい、オナペットの癖に自分ばかり気持ちよくなってんじゃねえぞ♡  
こっからが本番だ♡ 今度は俺がまんこ『使って』やる♡」

「ああんっ♡それダメえ♡♡腰つかむの禁止い♡そんな乱暴におまんこ  
使われたらマゾイキ癖がついてしまいますっ♡♡♡んお♡お♡おほお♡」

「オナホ穴をどう使おうが俺の勝手だろ怒もつとヌルンヌルンのマン肉  
絡みつかせて必死にザーメン搾りしろ♡ 本気で俺の女にしてやる♡♡」



「ほひいっ♡女性をオナホ扱いだなんてえっ♡♡んお♡♡ひどいっ♡  
最っ低♡最低ですっ♡♡ましてや既婚者をお♡♡おっ♡イグ♡  
な、なんで♡こんな最低な男のちんぽでえ♡ダメッ♡ダメええ♡♡」

「おっほ♡真性の変態ドマゾだな♡メス豚の才能ありすぎ♡タイミング  
合わせろよ♡ 相性ピッタシのラブラブ膣内射精キメてやる♡イクぞ♡」



「んほおおおおお♡キタキタキタあぁ♡♡♡ぬおっ♡ほおん♡  
ぬっほおおお♡子宮熱い♡媚びちゃう♡おまんこがザーメン  
求めて屈服アクメキメちゃう♡♡♡おう♡おほおお♡♡♡  
ヤリチンすけべ遺伝子子宮に注がれてイグウ♡♡♡♡♡」

「うおお♡まんこバキュームすっご♡もっとピツタリ腰引っ付けて最奥に  
注ぎ込んでやる♡着床しても責任取らないけど笑今日帰ったら、じっかり  
愛しの提督さんと辻褃合わせの生ハメセックス頑張れよ♡」



「は、はひいい♡♡♡他人の精子で子宮侵略されて托卵されたのが提督に  
バレないように辻褃合わせセックス♡♡♡着床済みの妊娠不可能子宮に  
ぶりぶり無駄打ちザーメン排泄してもらえよう♡♡♡に頑張ります♡♡♡」

「マゾ豚っぷりが板についてきたなあ笑ご褒美にもう一段上の『天国』に  
連れてってやる♡♡♡」



「んもう♡こんなもの被せて…♡な、ナニをさせる気なのかしらっ♡  
さっきあんなに射精したのに、もうギンギンなのね…♡」  
「くくくくくッサツ♡♡♡やばっこれ♡脳が痺れる♡♡♡  
え、笑顔…♡っ笑顔を絶やしちゃダメ…♡ 悟られないようにしないと♡♡  
これ以上この男のペースに飲み込まれるわけにはいかない…♡ッ!!」

「さっきあんなにアへってた癖に、今更なに取り繕ってんだ？♡  
ティッシュ代わりにチンコ拭いたから臭いと思うけど雌豚にはちよつど  
イイよな笑クッセエパンツの臭い嗅ぎながらアクメ癖つけまくって匂い  
だけで興奮するド変態にしてやる♡」

「うふふ、す、少し油断してさっきは乱れちゃったけど次は余裕よっ♡」  
（か、勝手にあんなこと言っっ♡ 何処まで人お馬鹿にしてるのかしらっ♡）





「ふんっ♡ふんっ♡ふうっ♡ふんンッ♡おっ♡んふ…っ♡ふんっ♡」

「あーあー、結局余裕ゼロじゃん笑さっきまでの強気な態度はどうした♡  
そんなに俺のちんぽ氣に入っただのか♡素直になれどすけべ人妻が♡」

「フーッ♡フーッ♡ふ、ふざけないで下さいっ♡そんなっ♡わけえ♡  
んおお♡♡ほっ♡♡ほおっ♡♡んっ♡♡んお♡♡フーッ♡♡こんなおちんぽお♡  
どんな女性だっって、余裕無くなっって腰振りまくるに決まっってゐるわよ♡」



「おいおい笑随分な言い草だな♡普通の女はクツサイ汚パンツ被せられて  
必死に腰振ったりしないんだよ♡今のお前はどっからどう見ても人生終了  
した人間以下の雌便器だっっの笑♡♡♡惨めな扱いされてまんこ発情  
させてるブタが、人間様に逆らっってんじやねえ♡♡♡」

「ンオっ!?♡おう♡ふっ♡ふっ♡フーっ!!」

「パ♡」

「罵倒されてアクメしてんのが証拠だ♡オラ、イケ♡マゾイキしろ変態♡」



「~~~~~ツツツ♡♡♡♡♡」

「こんなパンツ無理やり被せられてるのに感じちゃう♡んおおっ♡♡♡♡♡  
スメルファック♡クツサイ臭いで発情するなんて♡イク♡イク♡イグツ♡  
パンツに染み付いた愛液とザーメンの臭いが脳内に響く♡う♡うおっ♡  
我慢♡潮吹き我慢しないと♡またバカにされるっ♡ふぐう♡♡♡  
この男の好きな様にイキ癖つけられて本当に変態にさせられちゃう♡♡」



「何いっちょ前にアクメ我慢しようとしてんだ♡お前がイキまくってんの  
なんてバレバレなんだよ♡まんこヒクつき膣痙攣で潮吹き連発してる変態  
が今更取り繕うな♡提督も知らないお前のスケベ本性全部さらけだせ♡  
ザーメン絞り用全自動腰振りオナホ女♡諦めてブザマアクメ連発してる♡  
あゝ、他人の女で膣コキオナニーすんの最っ高♡マジで便利だわあ♡  
持つべきものはド変態マゾ便女を妻にもつ使えない祖チンの部下だな♡」



「オラっ!! 両脇上げて全体重、ちんぽに預ける♥ 子宮口に亀頭押し付けて  
直接孕ませ汁排泄すしてやる♥ 部下のミスの後始末を押し付けられる俺の  
気持ちにもなってみろっ♥ 無能提督のミスは変態妻であるお前のミスだ♥  
こんなもんじゃ許さんぞ♥ まんこ締めて無能な旦那の代わりにしっかり  
反省しろ、豚が♥♥ 誰のせいでこんな目に遭ってるのか大声で宣言しろ♥」



「ほひいいいいっ♥♥♥ 無理やり脚広げられて開脚フアックううう♥  
提督っ提督のせいですう!!♥ おまんこ使われるのも♥ 肉便器にされたの  
もお♥ 罵倒されながら、ズッポシ♥ 生ハメフアックで無責任に孕ませ汁を  
注ぎ込まれてるのも全部、全部無能な提督のせいなんですううう♥♥♥  
キクっ♥ きっくうん♥ 愛する提督を罵倒しながらの背徳アクメええ♥♥  
遠慮なしに濃厚ザーメンドバドバ注がれてる♥♥♥ うおおおんっ♥♥」



「まだまだハメまくるぞ♥ 連帯責任だ、ザーメン中毒のマゾ奴隷が♥♥♥」

「許してえ♥ 私、まだ提督を好きでいたいんです♥♥♥愛してるんです♥  
本当に好きなのにい♥このおちんぼ強すぎるう♥♥♥。おおん♥♥♥  
イヤイヤっ♥終わっちゃう♥このままじゃ私っ♥♥♥本当におちんぼで  
終わらせられちゃう♥♥♥もうイヤっ♥イキたくない♥♥♥おっ  
おおおん♥♥♥お許しをお♥ご慈悲をおおん♥♥♥」



「オナホの分際で、人様のちんぽでパコられてる時に他の男が好きだなんて  
よく言えたもんだな怒♥♥♥優しくしてたら調子乗りやがって怒♥♥♥  
オラっ♥ 徹底的な家畜調教でお望み通り人生『終わらせ』てやるよ♥♥♥」

「おっひいいいいん♥♥♥やっぱり許してもらえないのね♥ 射精すること  
しか考えてない腰振り♥んおお♥♥♥愛情ゼロの身勝手ピストンで提督との  
思い出上書きされちゃう♥♥♥オナホマシコ壊れるう♥♥♥」





「んほおおおっっ♡♡♡おほ♡♡♡ほッ♡♡♡んっほおおおおん♡♡♡♡♡  
排卵っ♡♡♡排卵するうううう♡♡♡濃厚プリプリなスケベ金玉汁でお腹の  
中満たされていくうううう♡♡♡♡♡ほひいいい♡♡♡♡♡  
特大アクメ決めますうううう♡♡♡♡♡イグウうう♡♡♡ほぎよおおお♡♡♡」



ビクビク♡♡♡  
♡♡♡  
ビク♡♡♡ ビク♡♡♡

「尿道の中まで搾り取れ♡♡♡ お前の無駄にデカい安産型のエロケツも  
ブルンブルン揺らして男誘う爆乳牛チチも全部俺のモンだ♡♡♡♡♡  
あゝあゝすっかりラブラブになっちゃったなあ、ごめんねえ提督くゝん笑  
これから二度と逆らえない様に、本気出して本格的に調教しちゃうね♡♡♡  
アへって無様なブス顔晒してないで気合い入れろよ、まんこブタ♡♡♡♡♡」